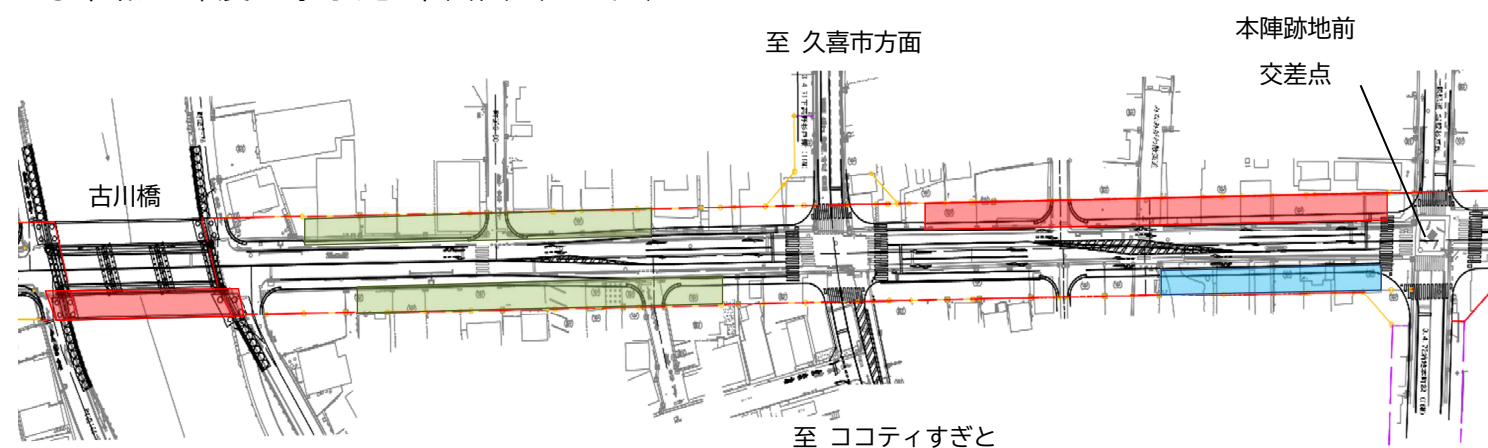


東武動物公園駅東口通り線(1工区)の今後のスケジュール

埼玉県（街路事業1工区）：平成30年12月28日 事業認可
 杉戸町（沿道整備街路事業）：令和元年12月6日 事業施行認可
 令和4年8月26日 変更事業施工認可

	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
用地取得	移転補償再積算・営業補償調査・契約		●完了予定
工事	インフラ（水道・下水等）／歩道工事／古川橋側道橋の工事		

●令和7年度工事予定 平面図（1工区）



※現段階での計画を示したものです
 事業の進捗によって、スケジュール/整備箇所 等は今後変わる可能性があります

【凡例】
 ：インフラ工事
 ：歩道整備済み
 ：電線共同溝/歩道工事
 （古川橋側道橋含む）

「まち・道づくり協議会」へのご意見・お問い合わせは・・・

会 長：鈴木 豊（あづまや） TEL：0480-32-0216
 事務局：杉戸町 市街地整備推進室 TEL：0480-33-1111(内線 370・382)
 FAX：0480-33-2958

東武動物公園駅東口通り線 杉戸地区

杉戸町

第28号

発行／杉戸地区 まち・
 道づくり協議会
 令和7年3月吉日

まち・道づくりニュース

東武動物公園駅東口通り線の事業進捗について

道路用地の取得率が80%を超え、多くの沿道権利者の皆様からご協力をいただき、感謝申し上げます。

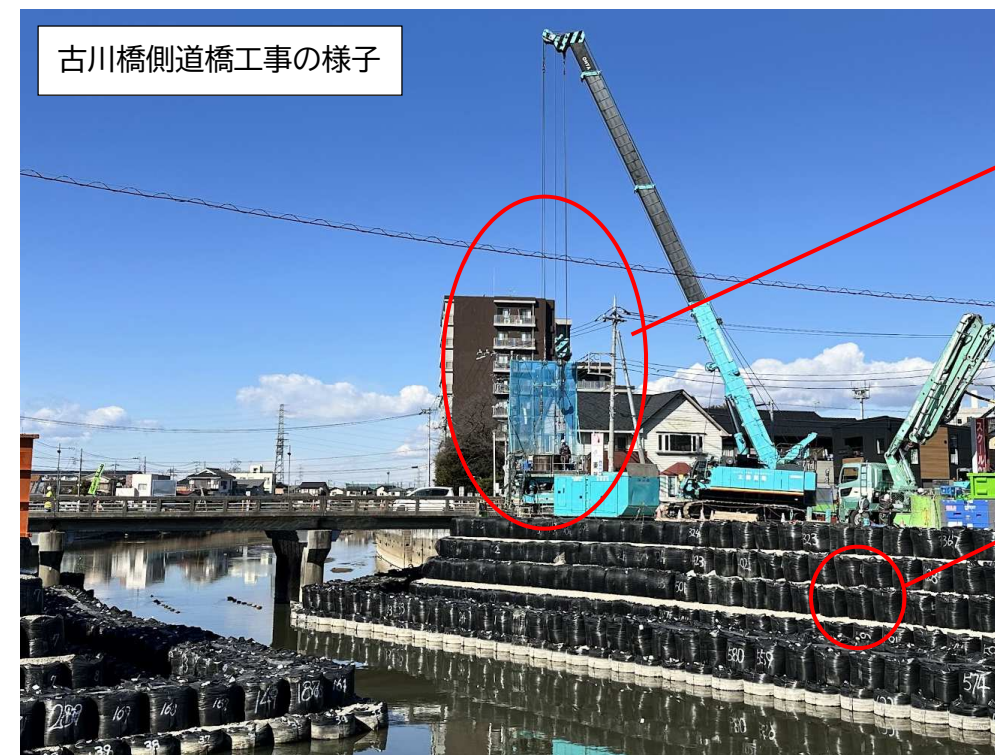
まとまって用地確保できた箇所から埼玉県の歩道工事を実施しており、令和6年度は一部区間の整備が完了しました。歩道は5mの幅員があり、ベビーカーや車椅子もストレスなく通行することが可能となりました。

また、埼玉県により、古川橋の側道橋（下流側）の工事が本格的に始まりました。現状の橋を車道のみにする形で残し、新たに歩道専用の橋をかける工事です。駅を利用する皆様にはご不便をおかけしますが、引続きご協力をよろしくお願いいたします。

歩道の整備済み区間



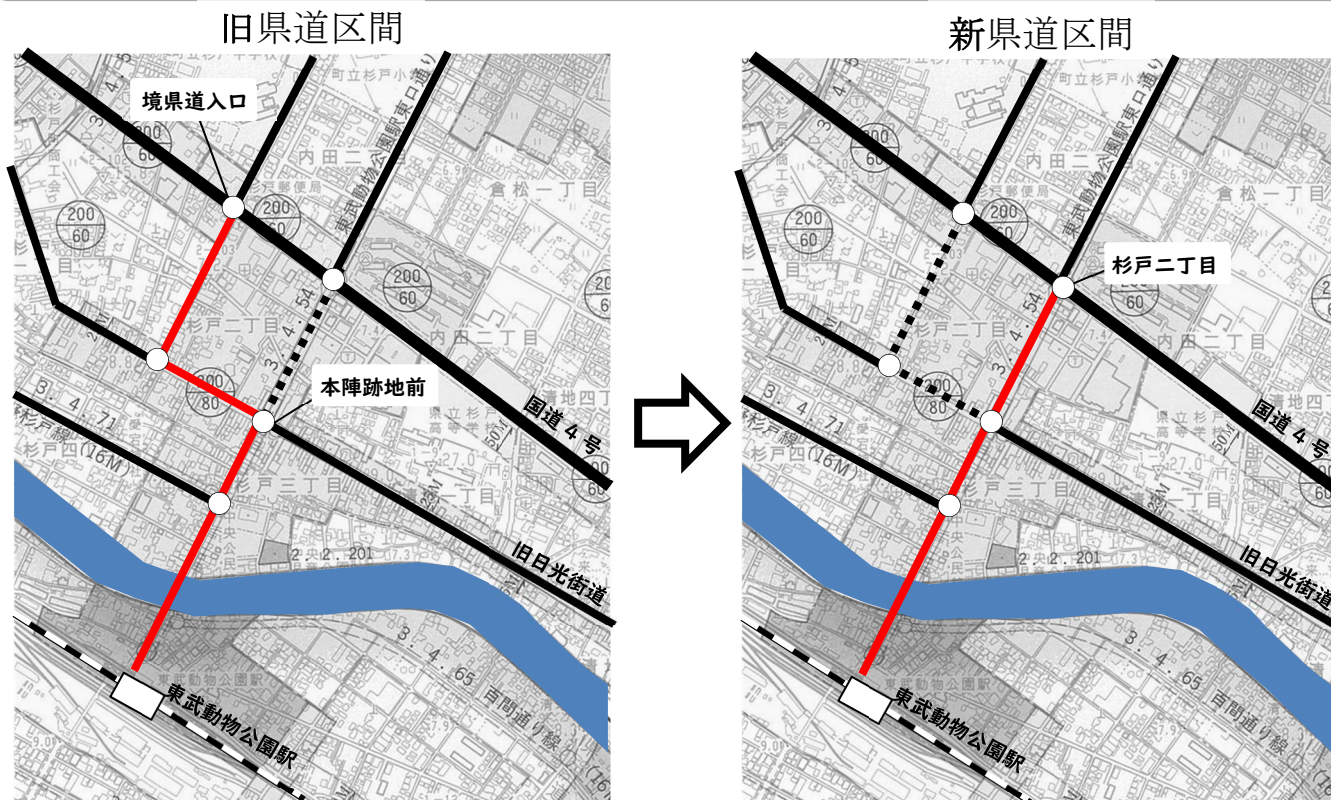
古川橋側道橋工事の様子



橋の土台となる基礎杭を打っています。

基礎の工事をするための足場。水の流入を防いでいます。

国道4号線までの区間が県道に再編、事業認可されました



県道東武動物公園駅停車場線は、駅を始点として、「本陣跡地前」から「境県道入口」交差点にクランクして繋がっていました。

令和6年6月に県道が再編され、「本陣跡地前」から「杉戸二丁目」交差点へと、駅から国道4号に直線的に繋がることとなりました。

これに伴い、令和6年8月に埼玉県が、「本陣跡地前」から国道4号までの区間（2工区）の事業認可を取得しました。

町は、埼玉県から委託を受け、用地の交渉や補償事務等を行います。引き続き、沿道地権者の皆様にはご協力をお願い申し上げます。

認可の概要

施行者の名称 埼玉県
 都市計画事業の種類及び名称
 幸手都市計画道路事業 3・4・54 東武動物公園駅東口通り線
 事業地の所在
 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸二丁目13-12地先 から
 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸二丁目7-3地先 まで
 延長・幅員・車線の数
 延長：230m 幅員：20m 車線の数：2車線
 事業施行期間
 令和6年8月6日 から 令和13年3月31日まで

2工区区間



リノベーションまちづくりで公共空間の活用を推進しています

中心市街地では、空き家や空き地などの遊休地の有効活用を積極的に推進する「リノベーションまちづくり」を継続的に取り組んでいます。

今年度は、まちづくりに関心を持つ受講生を募集し、公共空間を舞台にエリア課題を自ら考え仮説を立てて、解決するための具体的な実行する講座を開催しました。

開催に向けてご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

これからも、官民連携・民間主導の魅力的なまちづくりを推進します。

